

令和四年度小学生俳句・短歌・川柳コンテスト
～高学年の部～

盆踊り 祖母にくぎづけ 私の目
指の先から 感じるオーラ
遠山小学校四年 木内 天希さん
普段身近にいる人が、ふとした瞬間に神々しく輝いて見えることがありますよね。天希さんもおばあちゃんのように輝ける何かを見つけてくださいね。

手指しようぶく いしきいしきで むいしきい
三塚小学校四年 西廣 帆乃佳さん
リズム感に優れた作品です。コロナ禍で「手指消毒」の徹底が求められています。素直でまじめな帆乃佳さんの性格がうかがわれます。

暑い中 ダイヤのように 光る汗
かがやき満ちる 私のバレエ
本城小学校四年 稲垣 綺蘭利さん
ひとつのことに正面から取り組んでいることがよく分かる作品です。自分が輝けるものを見つけて、ひたむきに精進する姿はなによりも美しいものです。がんばれ！

ロープウェイ すれちがうひと 手を振って
みんなともだち 不思議とえがお
遠山小学校五年 篠崎 彩葉さん
日常から解き放たれた解放感。地に足がついていない不安感を共有することで、みんなが仲間意識を持つのでしょうか。心が明るくなる一首ですね。

にあうかも 親に止められ サングラス
三塚小学校 六年 安倍 雅理奈さん
サングラスの似合う人ってかっこいいですよ。昔は怖いお兄さんの代名詞でしたが・・・ファッションのひとつとして、あまり怒られない程度に楽しんで。

最優秀賞

優秀賞

優秀賞

優秀賞

コミセン
特別賞